

1章 大学における学び

ここでは、大学における学びと
レポートについて説明します

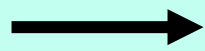
大学における情報リテラシー

学び方のスタイルが高校までと異なり、
自分で問題を発見し解決する = 自立的な学習

適切な情報を、

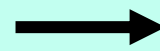
収集

検索する
入手する



評価

理解する
判断する



活用

レポートを書く
プレゼンする

レポートの構成

序論

- レポート全体の見通しを立て、「**問い**」を具体的に示す

本論

- 「**理由と客観的根拠**」を示して、答えへと導く

結論

- 「**答え**」を示して全体をまとめる
(感想は書かない)

レポートの作成プロセス

出題意図の確認

基礎知識の下調べ

「問い」を立てる

文献に当たる

アウトライン作成

必要に応じ
アウトライン
作成に戻る

書く

印刷して見直す

提出！

試行錯誤
しつつ練る

レポートの評価ポイント

- ①適切で十分な情報収集を行っているか
- ②妥当な「問い」の設定がされているか
- ③構成と論理展開は妥当か
- ④適切な文章表現がなされているか
- ⑤正しい引用と参考文献の記載がなされているか

普段から情報収集しよう！

練習八不可能ヲ可能ニス

- ☑ 情報収集は場数を踏むことで上達する
→効率よい収集方法が身につく
- ☑ 学術的文章を読むことで書き方がわかる
- ☑ 普段から面白いと思うテーマを探す
→卒論のテーマ選びも楽に